件名：新型コロナウイルスに関する注意喚起（続報）

〇ポイント
●１７日時点、マダガスカルにおいて国際便を運航する航空会社８社の運航について照会結果（変更点）を共有します。
●今後、マダガスカル政府や各航空会社の発表等より、必要な情報は各自で入手するようにして下さい。

〇本文
　１６日にお知らせした航空会社８社の運航状況について当館より改めて各社に照会したところ、以下のとおり変更点がありました（１７日時点）。

１　マダガスカル航空：１６日時点で、３月２０日以降、アンタナナリボとコモロ間のフライトはマイヨットを経由するため、この運航を一時中断する方針であったが、アンタナナリボとモロニ間の直行便を運航することとした。

２　エチオピア航空、エアリンク（南ア系）、モーリシャス航空及びトルコ航空：３月２０日以降のそれぞれについては、ヨーロッパ、レユニオン、マイヨット、中国、韓国及びイランからの、または、これらの国を経由してくる乗客の搭乗を認めないこととなった。

３　ケニヤ航空：１６日の時点で、ヨーロッパ、レユニオン、マイヨット及びアジアからの乗客の搭乗を認めないとしていたが、これを修正し、ヨーロッパ、レユニオン、マイヨット、中国、韓国及びイランからの、または、これらの国を経由してくる乗客の搭乗を認めないこととした。　（注：この修正により、日本からのこれらの国を経由しない乗客については、アンタナナリボ行きのフライトに搭乗できることになった。）

　なお、マダガスカル航空の国内便については、引き続き、通常どおり運航されるとのことです。

　今後、マダガスカル政府や各航空会社の発表等より、必要な情報は各自で入手するようにして下さい。